



木製のベンチが、高知龍馬空港内に12台設置されています。



… 目次 …	
第4期産業振興計画（林業分野）	… 2
高知県におけるCLT建築物	… 6
新型コロナウイルス感染症の影響を受ける 林業・木材産業者が活用できる支援策	… 8
市場・商談会・展示会情報	… 14
住宅着工・木材価格情報	… 18
「ぷらっとホームMoku」のお知らせ	… 22
木材協会STAFの紹介	… 23

分野を代表する目標

構築した川上から川下までの仕組みを生かして、**木材生産・流通を最適化**

川上

柱1 原木生産の拡大

(1) 労働生産性の向上による事業地の拡大

- ・作業システムの改善による生産性の向上
- ・高性能林業機械の導入、10tトラック道等の整備
- ③ 作業システムの改善 ICT等の活用促進

(2) 皆伐と再造林の促進

- ・皆伐の促進
 - ・林地台帳等を活用した事業地の確保
 - ・皆伐に必要な作業道等の整備
- ③ 再造林の促進
 - ・地域ぐるみでの再造林推進の取り組みを強化
 - ・再造林への支援と低コスト育林の推進
 - ・花粉対策田等の生産体制の強化

(3) 施業集約化の強化

- ③ 森の工場の拡大・推進
- ・森林資源情報の高度化
- ・施業の集約化を促進
- ・間伐の推進

川中

柱2 木材産業のイノベーション

(1) 高品質な製材品の供給体制の整備

- ・需要に応じた製品供給力の強化・高品質化
- ③ 製材加工の共同化・協業化等の促進
- ・乾燥機等の施設整備への支援 (JAS対応)

(2) 製材事業者の生産・経営力の強化

- ・事業戦略の策定・実践による経営改善の推進
- ・経営人材の育成に向けたアドバイザー派遣
- ・既存製材工場の労働力確保対策の実施

(3) 木材・木製品の高付加価値化の推進 (A材の活用)

- ③ 非住宅分野向けの高付加価値製品の開発 (チーム・ラインバライズとの連携)
- ③ 高付加価値製品の販路開拓

サプライチェーン
マネジメントの構築

川下

柱3 木材利用の拡大
(建築士等への戦略的アプローチ)

担い手 柱4 担い手の育成・確保

(1) 林業大学の充実・強化

- ③ リカレント教育の更なる充実強化
- ③ 新たな木造建築士育成の仕組みづくり
- ・研修生確保対策の強化

(2) きめ細かな担い手育成・確保の強化

- ・女性就業者の確保
- ・移住希望相談者に向けた各種相談会の開催
- ・小規模林業の推進

(3) 林業事業者の経営基盤の強化

- ③ 事業戦略の策定による経営改善の推進
- ・森林施業プランナーの育成
- ・事業者における経営基盤の強化と労働環境の改善



- ③ (1) 木造建築に精通した建築士等の育成
 - ・林業大学校でのリカレント教育等による建築士の育成
 - ・全国の建築士関係団体等との連携による建築士の育成
 - ・木造建築の設計・技術支援
 - ・木造建築のノウハウ収集・普及

(2) 施主の木材利用に関する理解の醸成

- ③ 施主の木材利用に関する理解の醸成 (経済同友会等との連携)
- ・CLT等の普及促進 (日本CLT協会等との連携)
- ・TOSAZAIセンター(提案・相談窓口)によるブロンユ型提案

(3) マーケティング戦略の強化

- ・非住宅建築物の木造化・木質化の推進 (経済同友会等との連携)
- ・県産材を活用した木造住宅建築の支援
- ・流通拠点及び土佐材パートナー企業への販路の拡大
- ・海外への販売促進

サプライチェーンマネジメントの構築

<木材流通の現状>

既存の木材・木製品の販売は、長年の信頼関係による取り引きがあり、直ちに県内にSCM（サプライチェーンマネジメント）を導入するには課題がある。

<取組方針>

- ・まず、新商品開発のプラットフォームを活用し、製品の開発メンバーによる新製品販売の事例を積み重ね、複数のミニマムなSCMを構築する。
- ・川上においても、山の在庫を見える化し、ICT技術等を活用した原木の需要情報（規格、品質、量、納期）にマッチした供給システムを構築する。
- ・ミニマムなSCMのグループをベースに、グループ内での取扱製品・参加企業を拡大し、県内に水平展開する。

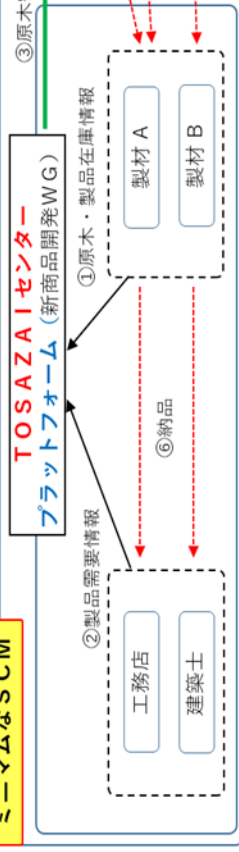
<川中・川下ステージ>

- ・TOSAZAIセンターの外商活動や提案・相談窓口で集めた非住宅木造建築に関する需要情報と製材品や建具等の供給情報をマッチング
- ・量や納期など川下のニーズに対応できる共同出荷を推進

1. プラットフォームで開発した製品を対象としたSCMを構築

- ① TOSAZAIセンターにおいて、開発に参加した製材工場の製品と原木の在庫情報を集約
- ② TOSAZAIセンターが工務店等の製品需要を把握
- ③ TOSAZAIセンターから県森連等に原木の需要情報（規格、品質、量、納期）を提供
- ④ 製材事業者が製品を製造、市場に出荷・納品

ミニマムなSCM



2. 県内で構築したミニマムなSCMを拡大

- TOSAZAIセンターのマッチングにより、新製品及び既存製品のアイテム数・参加企業を拡大、共同出荷によって量や納期に対応

○ 木材製品市場が既存のSCCにマネジメント機能を導入し、SCMを展開

○ ICTを活用した木材需給マッチングの効率化

✓ 製材品や建具等の在庫情報の見える化

→ 原木・製品在庫収集システムの確立

✓ 適正在庫の検討

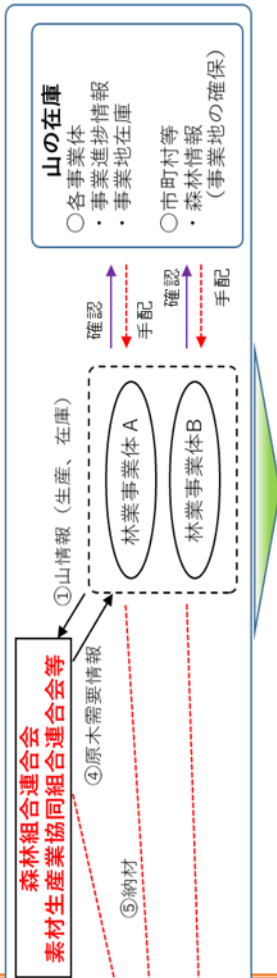


<川上ステージ>

- ・川中・川下の求める規格の原木をタイムリーに生産・出荷できるよう森林資源の情報と事業地の原木生産情報を共有
- ・流通コスト削減のため、山元での選木など直送体制の整備

1. プラットフォーム（川下）での原木需要に対応した原木のマッチング

- ① 県森連等が林業事業者から原木の生産情報、山の在庫情報を収集
- ② 県森連等が製材工場等の原木需要情報を林業事業者に提供
- ③ 林業事業者が原木の需要情報に合わせた原木の生産、納材（市場経由、直送）



2. 山の在庫の見える化

○ 航空レーザー計測による森林資源データの集積

✓ 林業事業者は様々な原木の需要情報に対応できる複数の事業地を確保

○ ICTを活用した立木需給情報の共有

✓ 原木生産情報によるタイムリーな立木需給のマッチング

→ 山元での原木の選木システムの構築

納期の短縮

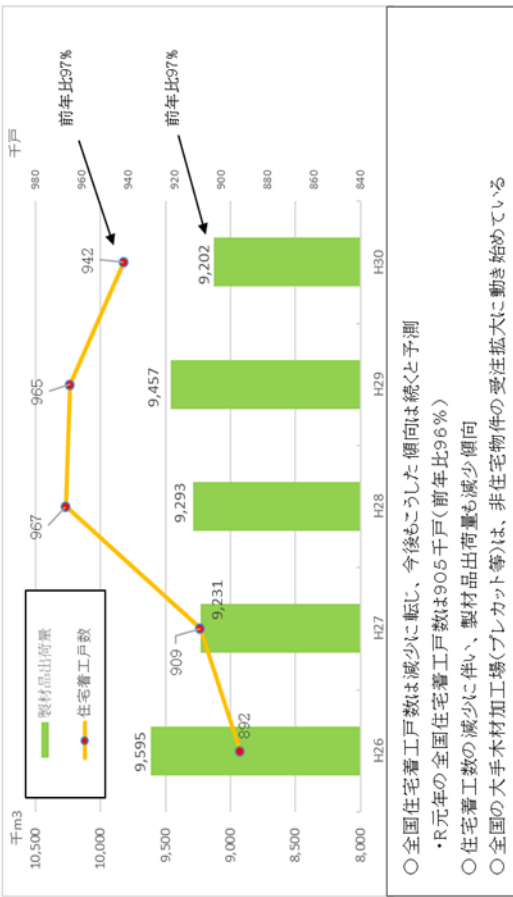


図 1 作業計画管理のイメージ

取組を県内全域で水平展開、効率的なSCMを構築

在庫の削減や納期の縮減、需要変動への対応
商機を逃さない、需要に応じた生産・供給体制の確立

全国の動向



○2045年の人口将来予測からの今後の取り組み

- ・3大都市圏(関東・東海・関西)で働く世代(15～64歳)の人口は、全国の36%を占め、住宅や非住宅建築物は3大都市圏に集中
- ・それぞれの地域性を加味した木材需要の拡大を推進

関西方面

今後の取り組みの方向性
 ・他の方面より輸送距離が短く、一番近い大きな市場規模であることから、中小製材工場が出荷しやすくなり、地元産地産材との連携の維持・強化を図る
 ・2025年日本国際博覧会の開催や総合型リゾート誘致の動きなど、中期的な取り組みと将来を見据えて非住宅分野での市場開拓を積極的に推進する

関東方面

今後の取り組みの方向性
 ・住宅においては大手ハウスメーカー等との競争の可能性が高いが、市場規模は将来に渡って大きいことから、量産工場の競争力を活かして現在の取引企業を大切にしながら販路開拓を進める
 ・民間企業の本社が多いことから非住宅分野での市場開拓を推進する

東海方面

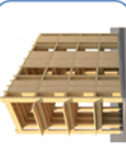
今後の取り組みの方向性
 ・将来の人口推計及び住宅事情から考え、魅力ある市場であり、地元関係者との連携の強化を積極的に進める
 ・併せて非住宅分野での市場開拓を推進する

今後の展開

高付加価値化の推進

- 内装材などの高付加価値商品を開発(TOSAZAIセンター プラットフォーム)
- ・チーム・ティンバライズと連携しワーキンググループによる個別検討会を実施

- ・木のパネルWG
- ・建具WG
- ・外装・耐久性WG
- ・高強度材・木づかいWG
- ・加工技術WG
- ・PR・イベント戦略WG



〔事例〕
 プロトタイプの標準的な構造
 モデルをベースに部材開発
 を検討



- ・木材関連事業者に加え、異業種との連携の強化
- ・地域の木材加工事業者間の連携の強化

●高付加価値製品の積極的な販路開拓

- ・デベロッパ等との連携の強化
- ・ニーズのアイドバックによる商品のブラッシュアップ

マーケティング戦略の強化

●経済同友会との連携による非住宅建築物の木造化・木質化の推進

- ・木材利用推進全国会議による木材の活用に向けた施主(企業)への理解の醸成を推進
- ・経済界と行政が連携して具体的な取組事例を創るとともに、セミナー等様々な機会で開催し全体気運の高揚
- ・都市部企業へのブシユ型提案・営業活動の推進(提案・相談窓口の設置)

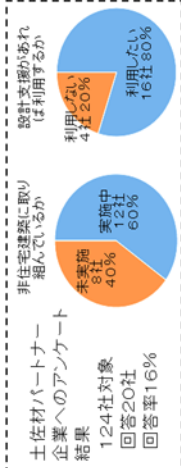


●流通拠点と土佐材パートナー企業と連携し住宅に加えて非住宅分野への販路の拡大

- ・勉強会やイベントの開催
- ・施主への県内観光情報等の提供など
- ・アフターサービス充実
- ・非住宅分野(建材・オフィス家具)に関心を示したパートナー企業への提案活動を積極的に推進

●海外への販売促進

- ・輸出に向けた情報交換会の開催
- ・海外の木材事情に詳しい団体やアドバイザーからの情報の収集(他分野の輸出チャネルも活用)



製材品の供給体制の整備（共同乾燥等）

背景

- 木造建築でのプレカット工法の増加 → 品質が安定している人工乾燥材の需要増加
※木造軸組工法住宅のうちプレカットが占める割合：93% (H30)
- 非住宅木造建築物においては構造計算が必要とされており、強度や乾燥など品質が確かなJAS製品（機械等級区分）が求められている。

現状

○県内の人工乾燥材の状況

- 全製材品に占める人工乾燥材製品の割合
H28：高知(31%) → 全国(37%) 全国との差は拡大
H30：高知(32%) → 全国(43%)
- 製材事業者の県産材人工乾燥材の割合 (H30)
大規模製材事業者 5社：78% 中小のシェアが低い
中小製材事業者 77社：22%
(※大規模製材事業者：原木消費量1万m³超/年)
- 県内のJAS機械等級区分の状況
- JAS機械等級区分認定事業者
H28：高知(6社) → 全国(71社)
H30：高知(6社) → 全国(78社) 全国の約8%
- JAS機械等級区分出荷量(H30)
高知(11千m³) → 全国(663千m³) 全国の約2%

課題

○人工乾燥材、JAS製材の生産体制の強化
 中小製材事業者の生産拡大が重要

経営状況等により、製材事業者単独での新たな設備投資(乾燥施設等)を行える事業者は少ない

共同乾燥施設等の整備

製材品高品質化調査実施

製材事業者の実態調査及び事業計画の作成や事業運営方法等の検討を行い、共同等における事業プランを設定

- ・プラン1：共同事業型 ⇒ 既存製品市場等にJAS製品の生産に必要な設備を整備
- ・プラン2：工場新設1 ⇒ JAS製品が生産できる工場の新設（原木消費量：25,000m³）
- ・プラン3：工場新設2 ⇒ JAS製品が生産できる工場の新設（原木消費量：40,000m³）

施設整備に向けた検討

施設整備公募実施

- 製材品高品質化施設整備について製材事業者及び木材製品市場に対して公募実施
- ・公募期間：R元年 7/25～8/30
- ・提案書提出：1件(高幡木材センター)
- ・提案内容：大径材に対応可能なJAS製品が生産できる工場の新設
※原木消費量：40,000m³

協議内容

- 運営方法
- 用地の確保と造成
- 町に対する支援の要請
- 用地の造成を含めた施設整備スケジュール

課題

- 施設整備費の圧縮
- 原木の安定確保
- 増産に伴う販路の確保

今後の進め方



高知県におけるCLT建築物

完成した施設(26)

施工中(4)

設計中(1)

R2.4.1現在

高知おおもと製材社宅

- ◇所在地:大豊町
- ◇用途:共同住宅 3F
- ◇延べ床面積 約2660㎡
- ◇完成:H26.3
- ◇設計:日本システム設計
- ◇施工:岸之上工務店



国内第1号

窪津漁業協同組合事務所

- ◇所在地:土佐清水市
- ◇用途:事務所 2F
- ◇延べ床面積 約250㎡
- ◇完成:H28.1
- ◇設計:建築舎KIT
KAM設計工房
- ◇施工:笹工務店



高知県自治会館 【上部3層木造】

- ◇所在地:高知市
- ◇用途:庁舎 6F
- ◇延べ床面積 約3,600㎡
- ◇完成:H28.9
- ◇設計:細木建築研究所
桜設計集団一級建築事務所
樫建築事務所
- ◇施工:竹中工務店四国支店



撮影:川辺明伸

高知県森林組合連合会 事務所

- ◇所在地:南国市
- ◇用途:事務所 2F
- ◇延べ床面積 約1,200㎡
- ◇完成:H28.3
- ◇設計:ふつう合班
HF設計
- ◇施工:岸之上工務店



宿毛商銀信用組合事務所

- ◇所在地:宿毛市
- ◇用途:事務所 2F
- ◇延べ床面積:約800㎡
- ◇完成:H29.6
- ◇設計:艸建築工房
山本構造設計事務所
- ◇施工:山幸建設



県立農業担い手育成センター 長期研修用宿泊施設

- ◇所在地:四万十町
- ◇用途:寄宿舎 2F
- ◇延べ床面積:約720㎡
- ◇完成:H28.5
- ◇設計:田中建築設計事務所
日本システム設計
- ◇施工:田邊建設



県立林業大学校

- ◇所在地:香美市
- ◇用途:学校 2F
- ◇延べ床面積 約1,460㎡
- ◇完成:H29.10
- ◇設計:細木建築研究所
桜設計集団一級建築事務所
- ◇施工:岸之上工務店



田井高齢者福祉施設

- ◇所在地:土佐町
- ◇用途:福祉施設 2F
- ◇延べ床面積 約590㎡
- ◇完成:H28.5
- ◇設計:鈴江章宏建築設計事務所
HF設計
- ◇施工:岸之上・筒井特定JV



馬路村森林組合事務所

- ◇所在地:馬路村
- ◇用途:事務所 2F
- ◇延べ床面積 約122㎡
- ◇完成:H29.11
- ◇設計:建築舎KIT
北添建築研究室
- ◇施工:建築工房縁e



高知県におけるCLT建築物

はるのカーデン 【上部4層木造】

- ◇所在地: 高知市
- ◇用途: 福祉施設 6F
- ◇延べ床面積: 約2,610m²
- ◇完成: H30.4
- ◇設計: 高橋設計
山本構造設計事務所
- ◇施工: ミタニ建設工業



北川村温泉

- ◇所在地: 北川村
- ◇用途: 宿泊施設 2F
- ◇延べ床面積: 1,470m²
- ◇完成: H30.5
- ◇設計: 倉橋建築計画事務所
日本システム設計
- ◇施工: 田邊建設



津野町森林組合事務所

- ◇所在地: 津野町
- ◇用途: 事務所 2F
- ◇延べ床面積: 約230m²
- ◇完成: H31.2
- ◇設計: CROSS建築設計事務所
山本構造設計事務所
- ◇施工: 中成



北川村地域コミュニティ施設

- ◇所在地: 北川村
- ◇用途: 簡易宿泊施設等 1F
- ◇延べ床面積: 約440m²
- ◇完成: H31.3
- ◇設計: 艸建築工房
HF設計
- ◇施工: 柴原建設



四国森林管理局 備北森林管理署

- ◇所在地: 本山町
- ◇延べ床面積: 約530m²
- ◇完成: H30.12(新庁舎部分)
- ◇設計: あい設計
- ◇施工: 宮崎技建



香南市子育て支援センター

- ◇所在地: 香南市
- ◇用途: 子育て支援センター 1F
- ◇延べ床面積: 約480m²
- ◇完成: H31.4
- ◇設計: 艸建築工房
桜設計集団一級建築事務所
- ◇施工: 龍・河崎JV



トラスト建設事務所

- ◇所在地: 高知市
- ◇用途: 事務所 2F
- ◇延べ床面積: 約200m²
- ◇完成: H30.4
- ◇設計: 界設計室
HF設計
- ◇施工: トラスト建設



貸店舗1 (南国市)

- ◇所在地: 南国市
- ◇用途: 事務所 1F
- ◇延べ床面積: 約230m²
- ◇完成: R1.10
- ◇設計: あしすと設計
倉敷構造設計室
- ◇施工: 龍建設



溝淵林業倉庫

- ◇所在地: 南国市
- ◇用途: 倉庫 1F
- ◇延べ床面積: 約360m²
- ◇完成: H30.5
- ◇設計: ふつう合班
窪内建築設計事務所
- ◇施工: 北村商事



丸和林業奈半利事務所 (奈半利町)

- ◇所在地: 奈半利町
- ◇用途: 事務所 1F
- ◇延べ床面積: 約80m²
- ◇完成: R2.2
- ◇設計: 聖建築研究所
窪内建築設計事務所
- ◇施工: 建築工房望



- ・片岡電気工事事務所(高知市)
- ・県営宇治団地集会所(いの町)
- ・明星建設事務所(四万十市)

- ・高知学園新学部棟(高知市)
- ・香南市庁舎
- ・貸店舗2(南国市)

- ・心の教育センター(高知市)
- ・日高村庁舎

- ・平成学園園舎(南国市)
- ・上田微生物事務所(須崎市)

- ・大豊町教育施設

新型コロナウイルス感染症の影響を受ける林業・木材産業者が活用できる支援

新型コロナウイルス感染症で影響を受けた皆様に心よりお見舞い申し上げます。

新型コロナウイルス感染症による企業への影響を緩和し、企業を支援するための施策をご紹介します。

支援分野	支援の内容
木材の利用促進	【国産農林水産物等販売促進緊急対策】 公共施設等の木造化・木質化等を支援
原木の一時保管に要する費用の支援	【輸出原木保管等緊急支援事業】 滞留している輸出向け原木の一時保管費用等を支援
大径原木加工施設の整備	【大径原木加工施設整備緊急対策】 行き場のなくなった大径原木を有効活用し、付加価値の高い木材製品に転換するための加工施設の整備を支援
金融支援	農林漁業セーフティネット資金等の経営維持・再建に必要な資金の実質無利子化・無担保化等を措置
持続化給付金	中堅企業、中小企業、小規模事業者、フリーランスを含む個人事業者等、その他各種法人でひと月の売上が前年同月比50%以上減少している事業者
雇用調整助成金	<p>景気変動などの経済上の理由により、事業縮小を余儀なくされた事業主が、休業、教育訓練、又は出向により、労働者の雇用の維持を図った場合に、休業手当、賃金等の一部を助成する制度</p> <p>【令和2年1月24日から令和2年7月23日までの休業等について適用】</p> <p>(1) 休業等計画届の事後提出が可能</p> <p>(2) 生産指標の確認対象期間を3か月から1か月に短縮し、前月と対前年同月比を10%から5%減少に緩和</p> <p>(3) 最近3か月の雇用指標が対前年比で増加していても助成対象</p> <p>(4) 事業所設置後1年未満の事業主についても助成対象</p> <p>(5) 継続して雇用された期間が6か月未満の新規学卒者などの労働者についても助成対象</p> <p>※さらに緊急対応期間（令和2年4月1日から令和2年6月30日まで）の休業等については下記も適用</p> <p>(6) 週20時間未満の雇用保険被保険者でない労働者（パート、アルバイト（学生も含む）等）も休業の対象</p> <p>(7) 支給限度日数（100日）とは別に活用可能</p>
小学校休業等対応助成金	コロナの影響で臨時休業等した小学校等に通う子どもの世話が必要となった保護者である労働者に対し、有給（賃金全額支給）の休暇（労働基準法上の年次有給休暇を除く）を取得させた事業主に対して助成（令和2年2月27日から令和2年6月30日まで）

支援対象等	担当及び問合せ先等
支援対象：民間団体等 補助率：定額 事業実施主体：民間団体	林野庁木材利用課 TEL：03-6744-2120
支援対象：林業経営体等 補助率：定額 事業実施主体：(一社)全国木材組合連合会	林野庁木材産業課 TEL：03-6744-2292
支援対象：木材関連事業者等 補助率：定額（1/2以内） 事業実施主体：都道府県	林野庁木材産業課 TEL：03-6744-2290
支援対象：林業者等 事業実施主体：(株)日本政策金融公庫、全国木材協同組合連合会、(独)農林漁業信用基金	林野庁企画課 TEL：03-3502-8037
法人は200万円以内、個人事業者は100万円以内を支給	経済産業省 中小企業金融・給付金相談窓口 TEL：0570-78-3183
<p>【緊急対応期間（令和2年4月1日から令和2年6月30日）までの休業等に適用される助成率・加算額】</p> <p>○休業手当に対する助成 ▶中小企業4/5、 ▶大企業2/3</p> <p>○解雇等を行わない場合に助成率の上乗せ ▶中小企業9/10、 ▶大企業3/4 など</p> <p>※1日当たり助成額上限8,330円</p> <p>○教育訓練をした場合 ▶中小企業2,400円/日加算 ▶大企業1,800円/日加算</p>	<p>最寄りの都道府県労働局・ハローワークまたは学校等休業助成金・支援金、雇用調整助成金、個人向け緊急小口資金 TEL：0120-60-3999</p> <p>雇用保険、労災保険暫定任意適用事業所のうち未加入の事業所の場合、厚生労働省への申請に先立ち、林野庁が発行する「農業等個人事業所に係る証明書」が必要 <提出先> 林野庁林政部経営課林業労働対策室（郵送のみ） 住所：〒100-8952 千代田区霞が関1-2-1 TEL：03-6744-0483</p>
<p>助成率：休暇中に支払った賃金相当額×10/10 ※1日当たり助成額上限 8,330円</p>	<p>学校等休業助成金・支援金、雇用調整助成金、個人向け緊急小口資金相談コールセンター (0120-60-3999)</p> <p>雇用保険、労災保険暫定任意適用事業所のうち未加入の事業所の場合、厚生労働省への申請に先立ち、林野庁が発行する「農業等個人事業所に係る証明書」が必要 <提出先> 林野庁林政部経営課林業労働対策室（郵送のみ） 住所：〒100-8952 千代田区霞が関1-2-1 TEL：03-6744-0483</p>

○ 国産農林水産物等販売促進緊急対策事業のうち
過剰木材在庫利用緊急対策事業

【令和2年度補正予算額 136,840百万円の内数】

＜対策のポイント＞

新型コロナウイルスの世界的な感染拡大により、林業・木材産業においては、中国への丸太輸出の停滞、資材難による住宅建築の遅れ、経済活動全体の停滞などにより、**国内外での木材需要の減少**やこれに伴う在庫の増加、減産、入荷制限等といった事態が起こっており、**事業者の事業継続に影響**が生じています。

輸出の停滞により行き場がなくなった輸出向け原木を有効活用するため**公共施設等における木材利用**を支援します。

＜政策目標＞

余剰輸出向け原木在庫の水準低下

＜事業の内容＞

○ 過剰木材在庫利用緊急対策事業

通常木材が使われない**外構部や公共施設等における木材の活用**を通じて輸出の停滞により行き場のなくなった輸出向け原木を有効活用するための取組を支援します。
 また、木材利用を促進するための**普及活動を支援**します。

(対象となる施設)

- ・ 公共建築物等木材利用促進法に基づく公共施設（学校、保育園、病院、老人ホーム、駅、庁舎等）
- ・ 災害対策基本法に基づく指定公共機関の施設
- ・ 公共の用に供する場に設置される外構（公園等の塀や柵、デッキ、遊具等）

(支援水準)

- 工務店等の施工者が木材を活用する際の経費（材料費、工事費等）について、以下の水準で支援。
- ・ 構造材 床面積 1 平方メートル当たり 39,000円以内
 - ・ 内装材 内装面積 1 平方メートル当たり 12,000円以内
 - ・ 外構材 延 長 1 メートル当たり 17,500円以内 等

＜事業の流れ＞



＜事業イメージ＞



【お問い合わせ先】 全国木材組合連合会 (03-3580-3215)
 林野庁木材産業課 (03-6744-2293)
 林野庁木材利用課 (03-6744-2626)

輸出力の維持・強化に向けたプロモーション・施設整備等への重点支援のうち

大径原木加工施設整備緊急対策

【令和2年度補正予算額 1,500百万円】

<対策のポイント>

高齢化した人工林から生産される大径材は、国内で加工できる工場に限られるため、中国へ丸太輸出されていますが、中国国内の移動制限や経済活動停滞によって中国向け丸太輸出が停滞しています。このようなやむを得ない事情により行き場のなくなった大径材を有効活用し、付加価値の高い木材製品に転換するための加工施設の整備を支援します。

<政策目標>

毀損した商流の維持・拡大

< 事業の内容 >

< 事業イメージ >

○ 大径原木加工施設整備緊急対策

行き場のなくなった大径原木を有効活用し、付加価値の高い木材製品に転換するため、大径原木に対応した自動選別機、バーカー（剥皮装置）、加工施設の整備を図る取組を支援します。

<事業の流れ>



大径材に対応した加工施設を導入



原木選別機



大型バーカー
(樹皮むき機)



大径材用
ツインバンドソー

※ 整備施設の一例

【お問い合わせ先】 林野庁木材産業課 (03-6744-2293)

輸出原木保管等緊急支援事業

【令和2年度補正予算額 991百万円】

<対策のポイント>

新型コロナウイルス感染拡大により、林業・木材産業においては、資材難による住宅建築の遅れ、経済活動全体の停滞などにより、国内外での木材需要の減少やこれに伴う在庫の増加、減産、入荷制限等といった事態が起こっており、事業者の事業継続に影響が生じています。このため、滞留している原木の保管費用等を支援します。

<政策目標>

毀損した商流の維持・拡大

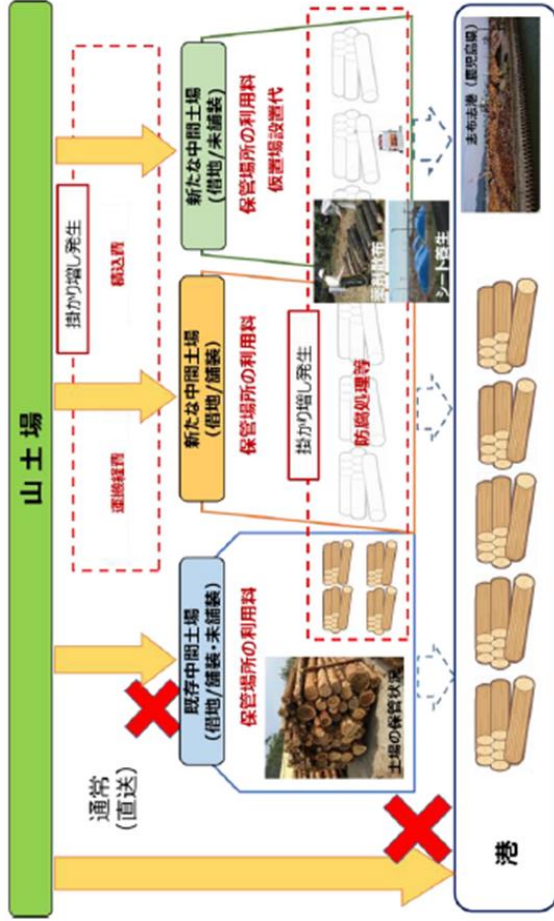
<事業の内容>

○ 輸出原木保管等緊急支援事業

一時保管場所に滞留している原木の保管費用や、一時的な保管場所を利用するための運搬経費、借地料、長期保管が必要となったために発生する防菌処理費用等の掛かり増し費用を支援します。

<事業イメージ>

原木の滞留の現状



<事業の流れ>



【お問い合わせ先】 林野庁木材産業課 (03-6744-2293)

事業者の皆様へ

～輸出原木保管等緊急支援事業について～

《輸出原木保管等緊急支援事業とは》

新型コロナウイルスの感染拡大により、輸出用原木の滞留、住宅建築の遅れが発生しているほか、経済活動全体の低迷により国内外で木材需要が減少し、在庫の増加、製品の減産、原木の入荷制限や価格の下落といった事態が生じており、原木の生産等をされる事業者の皆様への事業継続に影響が生じています。

輸出用原木が国内市場に流れると状況がさらに悪化することとなるため本事業では、**輸出用原木を一時保管する際の掛かり増し費用**を支援します。

《助成経費・助成額等》

項目	対象経費	助成額（上限）
①一時保管場所確保助成費	輸出用原木の一時保管場所の 土地の借り上げ等の経費	舗装：100円/m ² ・月 未舗装：50円/m ² ・月
②一時保管場所確保整備助成費	一時保管場所として借り上げた土地の 砂利敷等の仮設整備の経費	1,695円/m ²
③輸出原木流通助成費	一時保管場所まで運搬するための 運搬、積込み、積卸し、はい積みの経費	1,500円/m ³
④品質劣化対策等助成費	輸出用原木の 防腐処理等の経費 輸出用原木の 樹皮除去の経費	防腐：170円/m ² 剥皮：1,382円/m ³

※令和2年4月以降の取組に要した経費を支援します。

※原木の輸出を予定している貿易港での取組は助成対象となりません。

《助成対象者》

- ◆素材生産業者や森林組合など、輸出用原木を生産する事業者及びその組織する団体
- ◆素材生産者等から原木を買い取り、輸出のために保管する事業者 等

県林材 4 月の市



開催日：令和 2 年 4 月 24 日(金)

「緊急事態宣言」が出されたとはいえ事業の継続は必要、三密を避けて全員マスクを着用してのセリとなった。もうすぐ梅雨時、今回を逃しては盆明けまで出材量は少なくなる。

60～70 人の来客で賑わったが、価格はかなり安く厳しいところ。

出材数量：国有林 375 m³ ・ 民有林 1,032 m³

売上高：約 2,300 万円

高知県林材(株)今年開催市売り予定表

5 月 25 日(月)
6 月 24 日(水)
7 月 22 日(水)
8 月 24 日(月)
9 月 24 日(木)
10 月 26 日(月) 木材まつり
11 月 24 日(火) 素生協記念市
12 月 17 日(木) 納市



土佐材流通促進協議会 消費地商談会事業

新型コロナウイルスの影響で6月に東京ビッグサイトで予定されていた「インテリアライフスタイル」が中止となった。8月サンメッセ香川の「かがわ家博」も開催は未定。

東京モクコレ(当初予定は2021/2/9～10)は東京オリンピックが1年延期となった為、会場が使えなくなり別の日に替わるとのこと。

- ① エコプロ2020(2020/11/26～28)
東京ビッグサイト
- ② ライフスタイル総合 EXPO(2021/1/27～29)
千葉県 幕張メッセ
- ③ 東京モクコレ(2021/2月頃)
日程場所変更(未定)
- ④ 建築建材展(2021/3月上旬)
東京ビッグサイト



写真は今年1月に幕張メッセで開催されたライフスタイル総合 EXPO 内での「山のくじら舎」のブース

土佐材流通促進協議会 産地商談会事業



写真は今年1月の土佐材取引開拓ツアー(梶原町森林組合)

昨年度の事業数は30回、のべ219人が高知を訪れた。

工務店が施主を伴って産地見学に来る場合もあり、土佐材で県外に建てる住宅の棟数も昨年度は20を超える実績が上がっている。

旅費の約半額が補助されることもあり、県外の工務店や設計士の団体が大型バスで来る計画もあったが、新型コロナウイルスの影響で6月までの予定は全てキャンセルとなってしまった。

キャンセルとなったおもな産地商談会の計画

4月18～ 兵庫県	7人	5月15～ 大阪府	35人	6月6～ 兵庫県	25人
4月18～ 大阪府	12人	5月23～ 香川県	20人	6月中 鹿児島県	約15人
4月23～ 山口県	31人	5月30～ 大阪府	5人		
4月25～ 大阪府	6人	5月中 山口県	約20人		

土佐材流通促進協議会 展示会事業

1. 新名木材市売株式会社土佐材展示会

開催日：令和2年4月21日(火)

場所：新名木材市売株式会社

愛知県海部郡飛島村木場

来客数：買い方65社約90人

出荷材積：62.4812 m³

販売材積：25.5783 m³

販売実績：約210万円

出荷会員：(協)高幡木材センター・

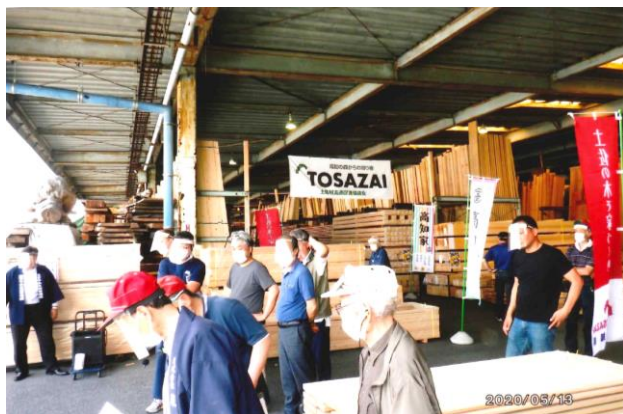
(協)西部木材センター・昭和木材(株)



新型コロナウイルス感染拡大の影響により緊急事態宣言が全国的に出されるなど、開催が危ぶまれていたが、なんとか感染防止策を徹底し実行された。

販売実績から見て、昨年より来場者数・販売額とも半分以下の結果となったが、この日に備えて高知から例年どおりの材を購入し準備して戴いたのは有難い。

2. 東京中央木材市場株式会社土佐材展示会



開催日：令和2年5月13日(水)

場所：東京中央木材市場株式会社

千葉県浦安市千鳥

来客数：買い方 約35人

出荷材積：79.3718 m³

販売材積：約40 m³

販売実績：約300万円

出荷会員：高知おおとよ製材(株)・

(有)濱田製材所・嶺北林材(協)・

(有)小川製材所

千葉県も緊急事態宣言の特定警戒都道府県として指定され、直前まで開催の決断を迷うところであったが、来場者全員にフェイスガードを配布し徹底しての感染防止策が執られたうで実行された。県境を越えての移動も自粛が呼びかけられ、地方からの買い方は見当たらず、盛り上がり欠ける競りとなった。高知からは木材協会の関東駐在が対応した。

新型コロナウイルスの影響により中止や延期になった今年度の展示会事業

【延期】4/3 石川県 (株)HIKARI ウッドステーション金沢 ど真ん中まつり

【延期】4/18 岐阜県 (株)山木商行 TOSAZAI フェア

【中止】5/23~24 愛知県 (株)山西プロウッドスタイルフェア「春」開催

3. 今年度予定される展示会事業

- ① 西垣林業（株）高知土佐材展（7/15 愛知県名古屋市）
- ② 岡山扇木材第47回ナイスフェア土佐材まつり（9/3～4 岡山県瀬戸内市）
- ③ HIKARI 金沢土佐材ブランドフェア（9/5 頃 石川県金沢市）
- ④ 山西プロウッズスタイルフェア（秋開催）（10/24～25 愛知県弥富市）
- ⑤ 高松太洋木材市場第6回土佐材まつり（11/6 頃 香川県高松市）
- ⑥ 丸宇木材市売下館市場第11回土佐材展示会（11/20 頃 茨城県下妻市）
- ⑦ 第4回大阪木材相互市場年末謝恩市（12/8 頃 大阪府大阪市）



写真は昨年8月に開催された扇木材（福岡）第9回土佐材まつり
扇木材からは今年度の開催を辞退する申し入れがありました。

土佐材流通促進協議会 輸出事業



写真は昨年12月に視察した台湾国際建築建材展

今後どうなるかということは、現時点ではまだ断定できないが、12月に台北で開催される台湾国際建築建材展へ TOSAZAI ブースを出展する計画はある。

【中止】メゾン・エ・オブジェ
(9/4～8) パリ ノルベルバント展示場

【7月にエントリー判断】
台湾国際建築建材展(12/10～13)

住宅着工情報

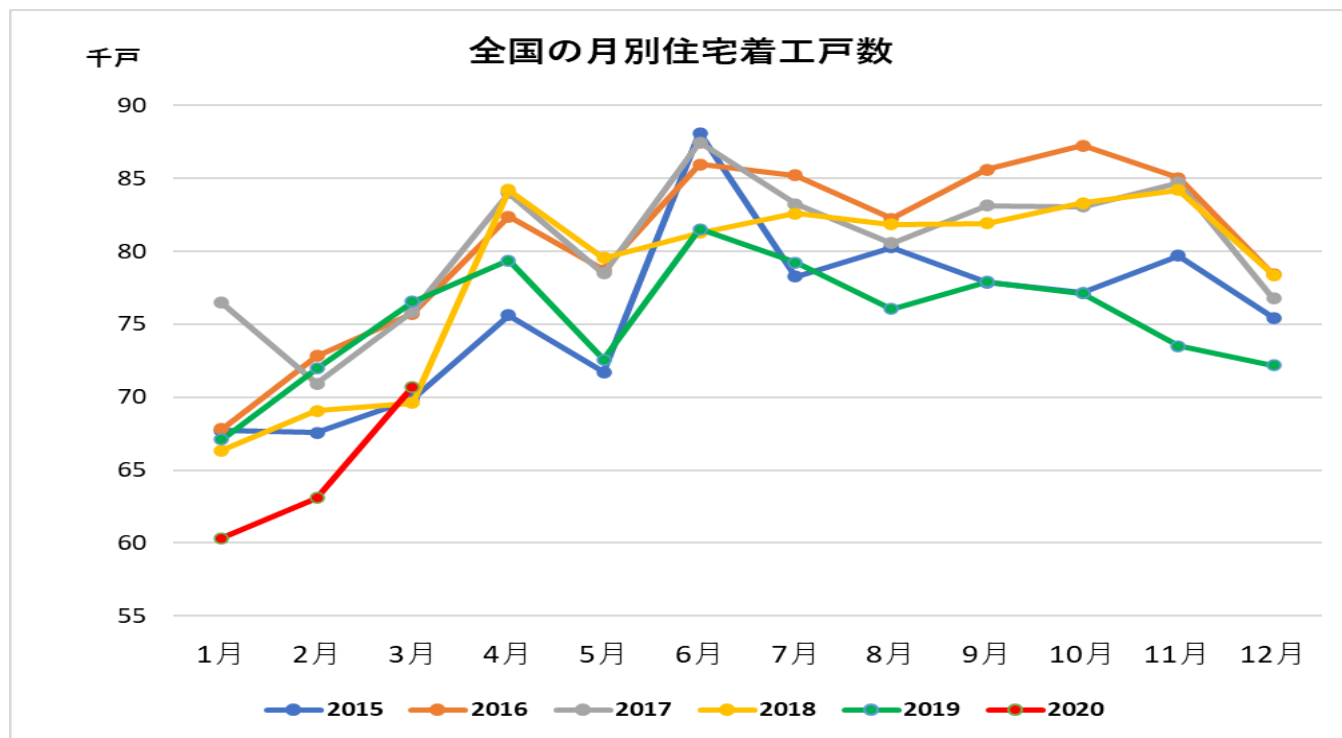
令和2年3月分着工新設住宅戸数：利用関係別・都道府県別表

(単位：戸、%)

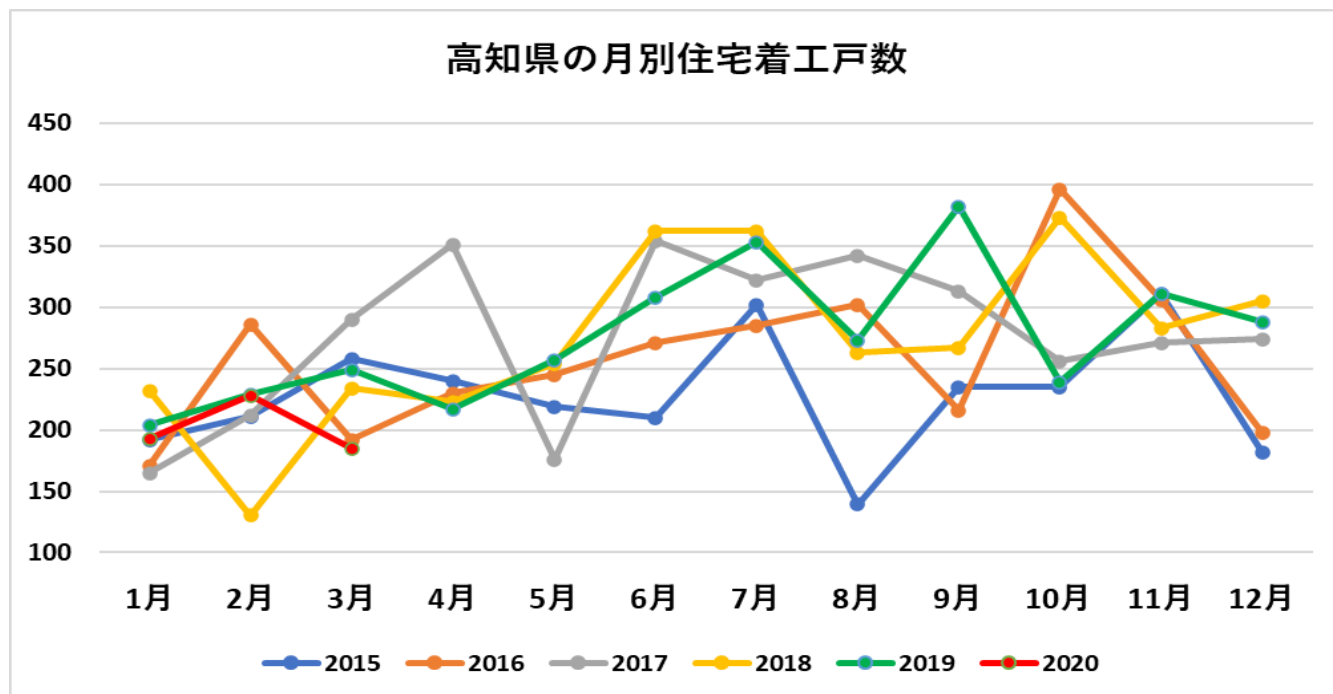
	総数		持家		貸家		給与		分譲		うちマンション		うち一戸建	
	戸数	対前年 同月比	戸数	対前年 同月比	戸数	対前年 同月比	戸数	対前年 同月比	戸数	対前年 同月比	戸数	対前年 同月比	戸数	対前年 同月比
北海道	2,352	-3.7	891	7.7	1,195	-1.7	4	-20.0	262	-33.7	56	-77.2	206	38.3
青森	428	-8.9	285	13.1	80	-54.8	0	-100.0	63	57.5	0	0.0	63	57.5
岩手	490	-34.8	293	1.7	110	-71.0	0	-100.0	87	6.1	0	0.0	87	6.1
宮城	1,103	-21.3	364	-16.3	361	-32.9	4	-33.3	374	-11.4	104	-30.7	270	-0.7
秋田	418	18.1	268	5.5	96	65.5	2	100.0	52	26.8	0	0.0	52	26.8
山形	414	-19.5	281	6.8	74	-47.9	0	-100.0	59	-44.9	0	0.0	59	-44.9
福島	810	5.5	394	4.5	246	-10.9	1	-66.7	169	50.9	0	0.0	169	50.9
茨城	1,469	0.0	749	-2.2	391	-4.4	0	-100.0	329	19.6	15	-	314	14.2
栃木	1,223	31.8	562	19.3	361	29.4	3	-	297	66.9	114	-	183	2.8
群馬	896	6.2	543	13.4	169	-15.1	2	0.0	182	11.0	0	0.0	182	11.0
埼玉	3,737	-8.6	1,100	1.2	1,292	-10.7	3	-97.2	1,342	-7.1	315	50.7	1,026	-16.9
千葉	3,090	-0.1	777	-18.5	1,142	22.3	2	-66.7	1,169	-2.7	448	22.7	717	-13.0
東京	12,358	-19.2	1,386	2.9	5,735	-6.3	185	537.9	5,052	-35.2	3,393	-45.1	1,590	1.6
神奈川	4,928	-10.6	1,040	-2.3	1,795	-1.8	0	-100.0	2,093	-20.1	920	-24.2	1,163	-13.5
新潟	1,305	54.1	705	25.9	439	104.2	2	-33.3	159	130.4	0	0.0	159	130.4
富山	447	-15.3	301	-13.0	109	-19.3	6	100.0	31	-29.5	0	0.0	31	-29.5
石川	605	-17.3	305	-19.3	228	47.1	0	-100.0	72	-63.6	0	-100.0	72	-33.9
福井	396	-15.2	258	8.9	110	-41.5	1	-50.0	27	-32.5	0	0.0	27	-32.5
山梨	301	-18.0	216	-8.1	43	-59.0	0	0.0	42	55.6	0	0.0	42	55.6
長野	873	-11.6	486	-0.6	265	38.0	0	-100.0	122	-48.1	0	-100.0	122	-2.4
岐阜	982	8.0	494	11.5	263	-4.7	0	-100.0	225	19.7	40	42.9	185	15.6
静岡	1,624	-1.1	951	5.8	396	-6.6	4	-63.6	273	-11.4	0	-100.0	273	9.2
愛知	5,289	-8.1	1,589	1.5	1,650	-17.0	163	8,050.0	1,887	-14.1	754	-25.9	1,123	-4.9
三重	824	-7.6	418	-7.5	284	-18.6	4	-	118	29.7	43	-	75	-17.6
滋賀	873	23.5	393	13.9	202	-4.7	0	0.0	278	85.3	156	140.0	122	43.5
京都	1,163	-8.9	356	-12.5	523	30.8	2	100.0	282	-39.7	56	-76.0	226	-3.8
大阪	5,885	-3.8	881	-8.9	2,315	-8.6	142	105.8	2,547	-0.2	1,656	-1.8	891	10.0
兵庫	2,867	7.5	804	6.1	1,166	10.7	25	-21.9	872	5.8	388	3.5	484	8.3
奈良	569	26.4	244	5.6	173	66.3	0	0.0	152	32.2	40	-	112	8.7
和歌山	289	-28.8	187	-20.8	88	8.6	0	0.0	14	-84.3	0	-100.0	14	-63.2
鳥取	329	73.2	135	-12.3	112	600.0	0	0.0	82	310.0	68	-	14	-30.0
島根	328	5.5	148	17.5	102	-42.0	0	0.0	78	766.7	54	-	24	166.7
岡山	958	-2.6	393	-1.3	428	-7.8	31	-	106	-13.1	0	-100.0	106	32.5
広島	1,529	12.7	474	18.5	557	5.9	0	0.0	498	15.5	218	30.5	280	13.8
山口	494	-27.5	246	-20.1	184	-31.3	1	-93.3	63	-30.0	0	-100.0	63	-7.4
徳島	387	-13.6	160	-5.3	117	-56.7	1	-	109	1,111.1	91	-	18	100.0
香川	513	-22.3	220	-5.2	220	-16.3	0	0.0	73	-55.8	38	-67.2	35	-28.6
愛媛	715	-1.5	289	-8.8	346	43.6	27	-	53	-68.5	0	-100.0	53	-17.2
高知	185	-25.7	114	-8.1	34	-65.3	1	-	36	33.3	0	0.0	36	33.3
福岡	2,593	-20.9	817	6.0	1,102	-36.7	2	-71.4	672	-11.6	284	-1.4	388	-16.7
佐賀	367	-24.0	172	19.4	140	-13.6	0	0.0	55	-68.9	0	-100.0	55	-22.5
長崎	384	-12.5	187	-18.7	167	1.8	1	-	29	-35.6	0	-100.0	29	7.4
熊本	997	4.1	484	-3.2	409	39.6	0	-100.0	104	-36.6	0	-100.0	104	-18.8
大分	622	51.3	203	-11.0	291	117.2	2	0.0	126	168.1	60	-	66	40.4
宮崎	452	-17.8	227	-14.7	155	-38.0	1	-50.0	69	115.6	0	0.0	69	115.6
鹿児島	774	-4.9	325	-16.2	333	43.5	2	0.0	114	-40.6	0	-100.0	114	0.0
沖縄	1,094	-18.4	212	-10.2	547	-22.4	13	-51.9	322	-13.4	189	-35.7	123	57.7
合計	70,729	-7.6	22,327	-0.3	26,545	-6.6	637	44.8	21,220	-16.1	9,500	-28.7	11,616	-1.0
北海道	2,352	-3.7	891	7.7	1,195	-1.7	4	-20.0	262	-33.7	56	-77.2	206	38.3
東北	3,663	-14.0	1,885	0.9	967	-38.4	7	-53.3	804	0.0	104	-30.7	700	7.0
関東	28,875	-11.4	6,859	-0.5	11,193	-2.8	195	-18.1	10,628	-23.7	5,205	-35.6	5,339	-7.0
北陸	2,753	7.0	1,569	3.2	886	27.8	9	0.0	289	-17.7	0	-100.0	289	10.3
中部	8,719	-5.2	3,452	2.7	2,593	-14.6	171	1,040.0	2,503	-10.1	837	-24.1	1,656	-1.5
近畿	11,646	0.2	2,865	-2.7	4,467	1.9	169	65.7	4,145	-1.3	2,296	-4.7	1,849	7.6
中国	3,638	3.3	1,396	0.7	1,383	-4.6	32	113.3	827	23.1	340	47.2	487	15.1
四国	1,800	-13.6	783	-7.0	717	-17.8	29	-	271	-26.6	129	-40.8	142	-4.7
九州	6,189	-10.8	2,415	-4.4	2,597	-12.8	8	-42.9	1,169	-17.5	344	-34.6	825	-6.8
沖縄	1,094	-18.4	212	-10.2	547	-22.4	13	-51.9	322	-13.4	189	-35.7	123	57.7
首都圏	24,113	-13.8	4,303	-3.3	9,964	-3.5	190	31.0	9,656	-26.1	5,076	-36.3	4,496	-9.5
中部圏	8,719	-5.2	3,452	2.7	2,593	-14.6	171	1,040.0	2,503	-10.1	837	-24.1	1,656	-1.5
近畿圏	11,646	0.2	2,865	-2.7	4,467	1.9	169	65.7	4,145	-1.3	2,296	-4.7	1,849	7.6
その他地域	26,251	-5.4	11,707	0.5	9,521	-10.7	107	-39.9	4,916	-6.5	1,291	-30.1	3,615	7.3

(政府木材統計参照)

全国の3月の新設住宅着工戸数は、70,729戸で、前年同月比9カ月連続の減少。また、2019年度の年間着工戸数は883,687戸と、14年以來5年ぶり90万戸を割った。19年秋からの消費増税や大型台風が影響したと思われる。

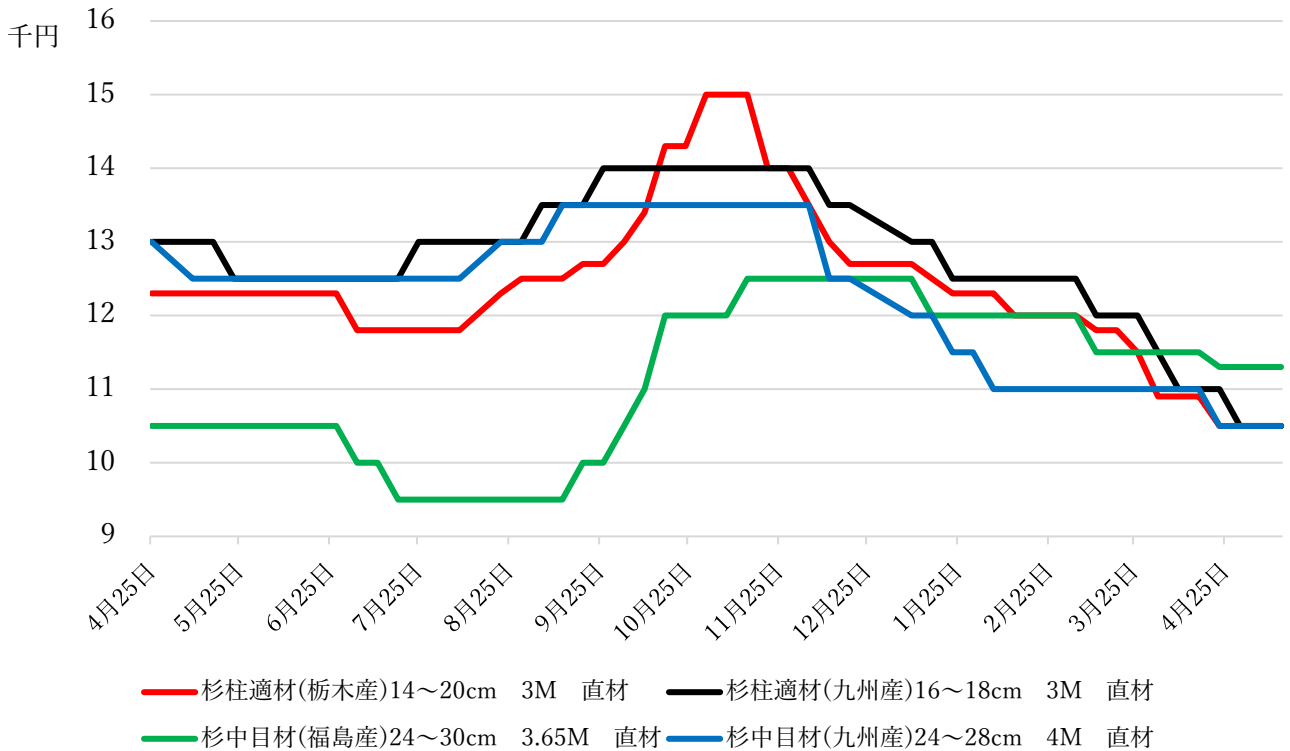


高知県の2019年度の新設住宅着工戸数は、前年度比95.9%の3,234戸であった。

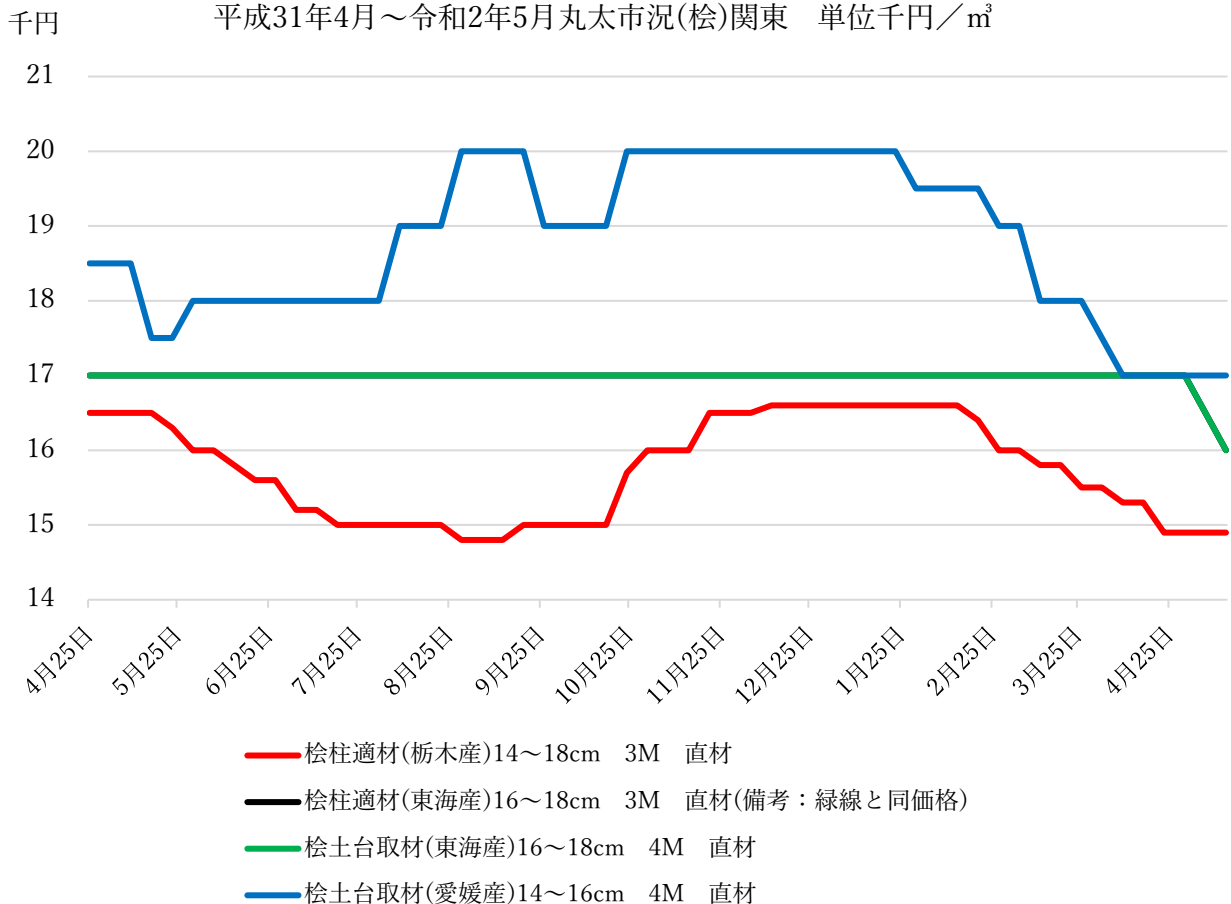


木材価格情報

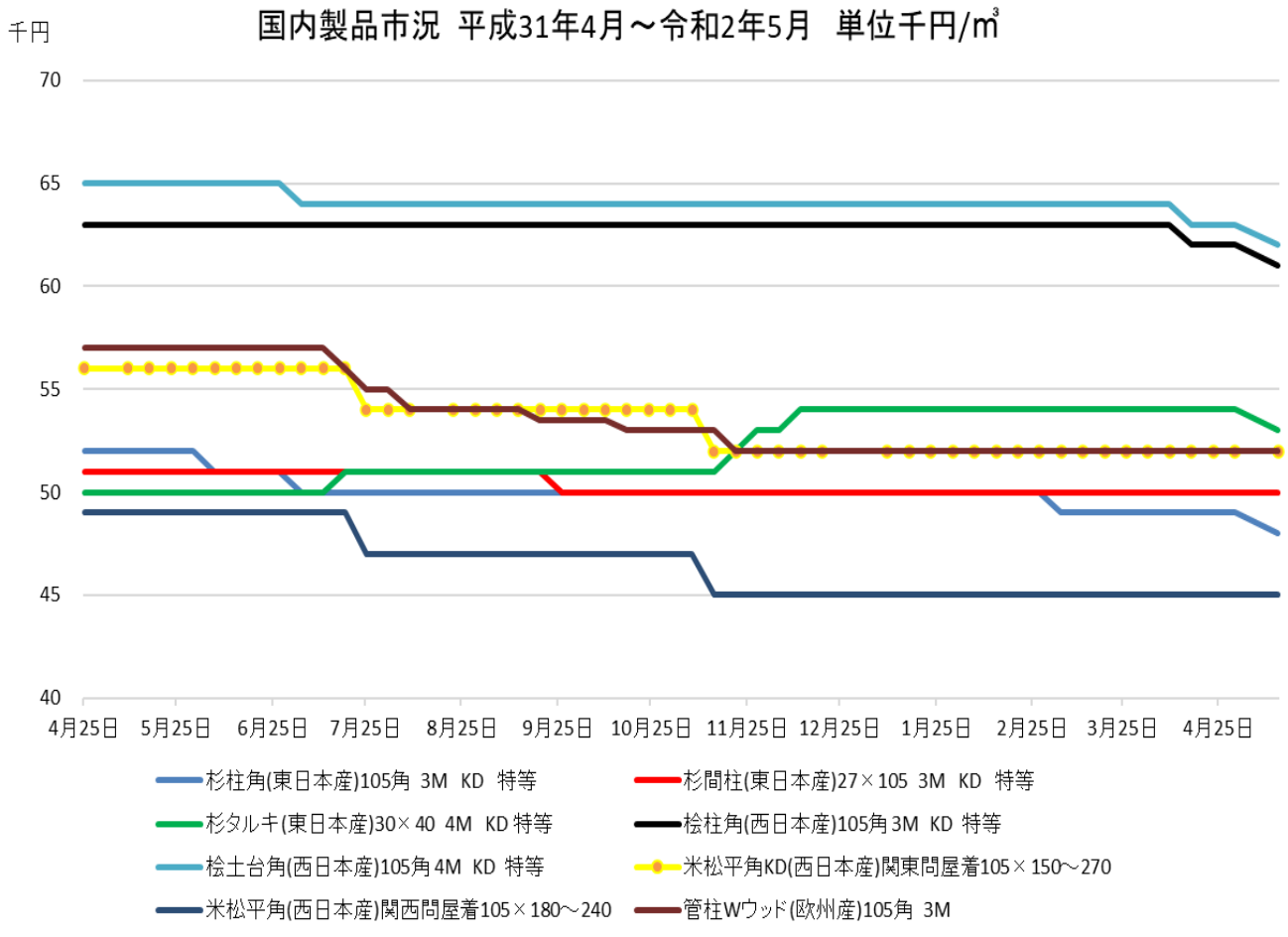
平成31年4月～令和2年5月丸太市況(杉)関東 単位千円/m³



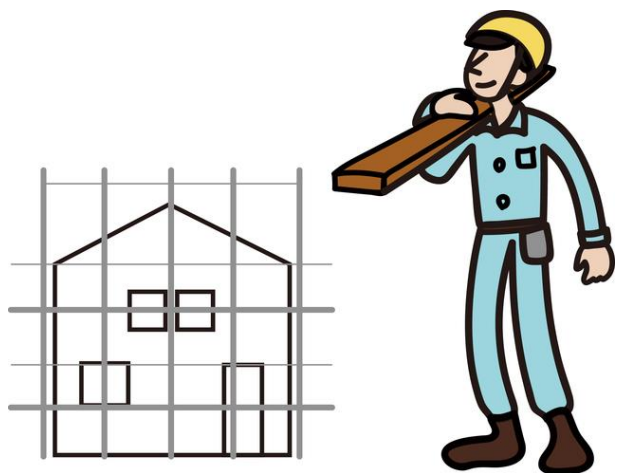
平成31年4月～令和2年5月丸太市況(桧)関東 単位千円/m³



(木材建材ウイクリー参照)



(木材建材ウイクリー参照)



6・12 お知らせ セレモニー

10:00



ぷらっとホーム MOKU

木の家・建物から家具、什器、玩具の木製品など

木のことなんでも相談できる ぷらっとホームがオープンしました

お気軽にお立ち寄りください。

高知の木に囲まれる、豊かな暮らし そして高知都市木造へ

抽選で
木製品をプレゼント!

ぷらっとホーム Moku のオープン記念
素敵な木製品をプレゼント!

こんなものも!



ご希望の会社と製品名をメール・FAX・ハガキにて応募ください。

当選された方に「当たりハガキ」を郵送します。ぷらっとホーム Moku

にお持ちいただいたハガキと商品を交換します!

※6月30日(火曜日)締切 詳しくはHP/FBをご覧ください。

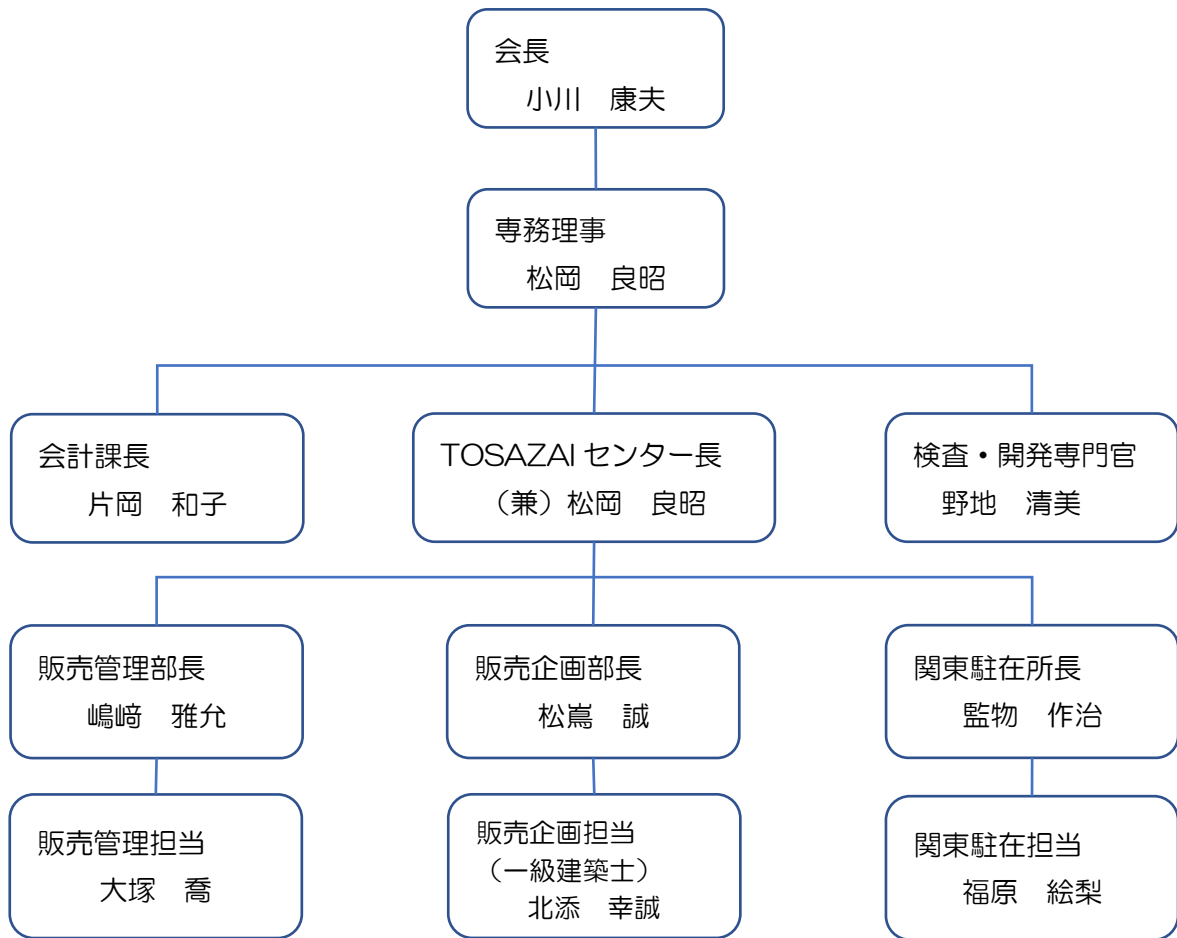
メール : deaikan@k-kenmoku.com

HP : <https://platform-moku.jimdosite.com/>






<p>高知県環境共生型住宅モデルハウス こうちエコハウス</p> <p>高知県木材普及推進協会</p> <h2>ぷらっとホーム MOKU</h2> <p>〒783-0086 南国市緑ヶ丘1丁目1201-5 十市パークタウン内 木~月・祝日10:00~17:00 火・水休館</p> <p>TEL/FAX.088-879-3304</p> <p>ぷらっとホーム Moku 検索</p>	<p>アクセスMAP</p>
---	----------------

木材協会 STAF の紹介



新任職員の紹介

	<p>(福原) H29 年4月から H31 年3月までの2年間協会でお世話になりました。この度、関東駐在所長の助手としてまた復活です。 お役に立てるよう一生懸命頑張ります。</p>
	<p>(大塚) 5月からお世話になっています大塚です。 昨年12月地元高知に東京から母の介護のため戻ってきました。高知の発展のため少しでも貢献できるよう頑張る所存です。どうぞよろしくお願いいたします。</p>
	<p>(松嶋) 4月からお世話になっています松嶋(まつしま)です。 どうぞよろしくお願いいたします。</p>

行事予定

- 6月 4日（木） 一般社団法人高知県地産外商公社理事会
- 6月 12日（金） 高知県中小企業団体中央会通常総会
- 6月 12日（金） （協）高知木材センター通常総会
- 6月 17日（水） 製材事業体事業戦略策定支援業務プロポーザル審査会
- 6月 23日（火） 新エネルギー促進協議会
- 7月 15日（水） 西垣林業(株)名古屋市場土佐材展（愛知県）
- 8月 28日（金） 関西地域土佐材パートナー意見交換会（大阪府）

次世代へつなぐ ウッドファースト社会 を目指して

木を育て～木に親しみ～木を活かす



「ぷらっとホーム Moku」の木製品ショールーム

一般社団法人高知県木材協会

〒781-0801 高知市小倉町 2 番 8 号

☎ 088-883-6721

fax 088-884-1697

<http://www.k-kenmoku.com>

